

“にせ”の丸山咬合医療にご注意ください！

最近、丸山咬合医療を模倣する歯科医師が増加しています。他の歯科医院、たとえば熊本、大分、静岡、大阪、札幌、名古屋などでかみ合わせ治療を受けているが、“治療の効果がない”と訴えて、丸山咬合医療センターに来院される患者さんが増えています。

そして、これらの患者さんの治療に用いられている装置（設計や調整に誤りがある）を装着しても、症状は軽減・消失するどころか、悪くなります。その先生方の名前を伺うと、丸山咬合医療を真面目に正しく学び、理解できている方々ではありません。

このようなことは患者さんにとって不幸なことですし、正しく学び、治療しておられる歯科医師には誠に迷惑なことです。丸山咬合医療は大阪大学名誉教授丸山剛郎が考案したもので、今なお進化を続けています。模倣する歯科医師に十分ご注意ください。

丸山咬合医療を正しく実践しておられる歯科医師は、特定非営利活動法人日本咬合学会の認定医です。日本咬合学会の認定医は毎年更新されており、名簿は日本咬合学会のホームページに記載されています。この名簿に記載されていない歯科医師は、正しく丸山咬合医療をできる歯科医ではありません。最近、あまりにこのような不愉快なことが多いので、ご注意申し上げる次第です。